

## 特記仕様書

(森林環境保全整備事業 (北田代山国有林 I))

1. 虫害時期においては、防虫対策として薬剤散布を行い製品の品質管理に努めること。
2. 特別な事情がある場合には、国有林材の生産時期及び数量を変更することがある。
3. 林業機械が林道を走行する場合は、雨天時を避ける等林道の保全に努め、販売した丸太を運搬するときの支障とならないようにすること。
4. 本事業地は、国有林材（製品）の安定供給システム販売における直送システムの対象となる可能性がある物件である。  
安定供給システム販売の公募において直送システムに係る企画提案があり、協定締結に至った場合には、製品生産事業請負標準仕様書第 32 条第 2 項に基づき、封印の実施を委任する。  
また、山元土場での巻立経費および検知数量を直送システムに対応した内容に変更し、その実施に当たっては変更契約を締結するものとする。  
※直送システムとは、山元土場における検知を行わず、安定供給システム協定者が山元土場から自ら運搬し、原木選別機等により計測された本数および材積を採用する方法をいう。
5. 林分条件調査表の備考欄に記載されている作業期間制限を確認した上で現場作業を行うこと。なお、作業着手にあたっては、隣接箇所含めた着手の順番について監督職員と打合せのうえ、実施すること。
6. 事業地周辺に送電線が存在することから、損傷しないよう事業を実行すること。また、必要に応じて監督職員及び送電線事業者と疎通すること。

(様式6)

令和8年度 林分条件調査表

森林管理署	三陸北部森林管理署	
物件番号	3	
物件名	森林環境保全整備事業(北田代山国有林Ⅰ)	

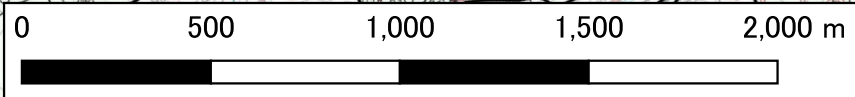
林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐採率 %	平均胸高直径 cm	立木資材量			生産量			予定作業量												最寄り市町村からの距離 km	備考						
									本数	材積 m³	m³/本	N m³	L m³	計 m³	伐倒		集・造材		小運搬巻立			森林作業道作設		林地保全		土場作設等 h			砂利数量 m³	薬剤散布 (スミハイン) ℓ	鉄板規格*枚数			
															方法	数量 m³	方式	数量 m³	フォワーダ 片道運搬距離 m	数量 m³	グラブ付きトラック 片道運搬距離 m	数量 m³	林地傾斜 緩・中・急	延長 m	2種編柵 m							緑化 m³		
387い	水涵保	カラマツ	63	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	10.03	25	22	2,317	986	0.43	553	91	644	全木	986	プロセッサ	644	291	644	14,300	644	中									川井総合事務所	29.4	作業期間:R8.8.1~R9.1.29
387は1	水涵保	カラマツ	63	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	6.61	25	22	1,535	650	0.42	364	60	424	全木	650	プロセッサ	424	1,061	424	14,300	424	中										30.2	作業期間:R8.8.1~R9.1.29
387は2	水涵保	カラマツ	62	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	12.02	25	22	2,799	1,182	0.42	663	113	776	全木	1,182	プロセッサ	776	1,200	776	14,300	776	中										30.3	作業期間:R8.8.1~R9.1.29
387は3	水涵保	カラマツ	59	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	8.31	25	22	1,929	817	0.42	458	75	533	全木	817	プロセッサ	533	485	533	14,300	533	中										29.6	作業期間:R8.8.1~R9.1.29
387は4	水涵保	カラマツ	60	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	7.23	25	22	1,668	711	0.43	398	65	463	全木	711	プロセッサ	463	1,037	463	14,300	463	緩										30.1	作業期間:R8.8.1~R9.1.29
387は5	水涵保	カラマツ	58	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	10.50	25	22	2,422	1,033	0.43	578	95	673	全木	1,033	プロセッサ	673	752	673	14,300	673	緩										29.9	
合計						54.70			12,670	5,379	0.42	3,014	499	3,513		5,379		3,513															除雪 ホイールローダ 0.9~1.0m³ 20h バックホウ 0.45m³ 10h	

- 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
- 面積は伐採面積とする。
- 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。  
緩:0° ~20°、中:20° ~30°、急:30° 以上
- 最寄りの市町村役場(支所含む)からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離は単位以下第1位止めとする。
- 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編柵および沢については、作業計画図に図示する。
- その他必要な項目があれば備考欄に記載する。

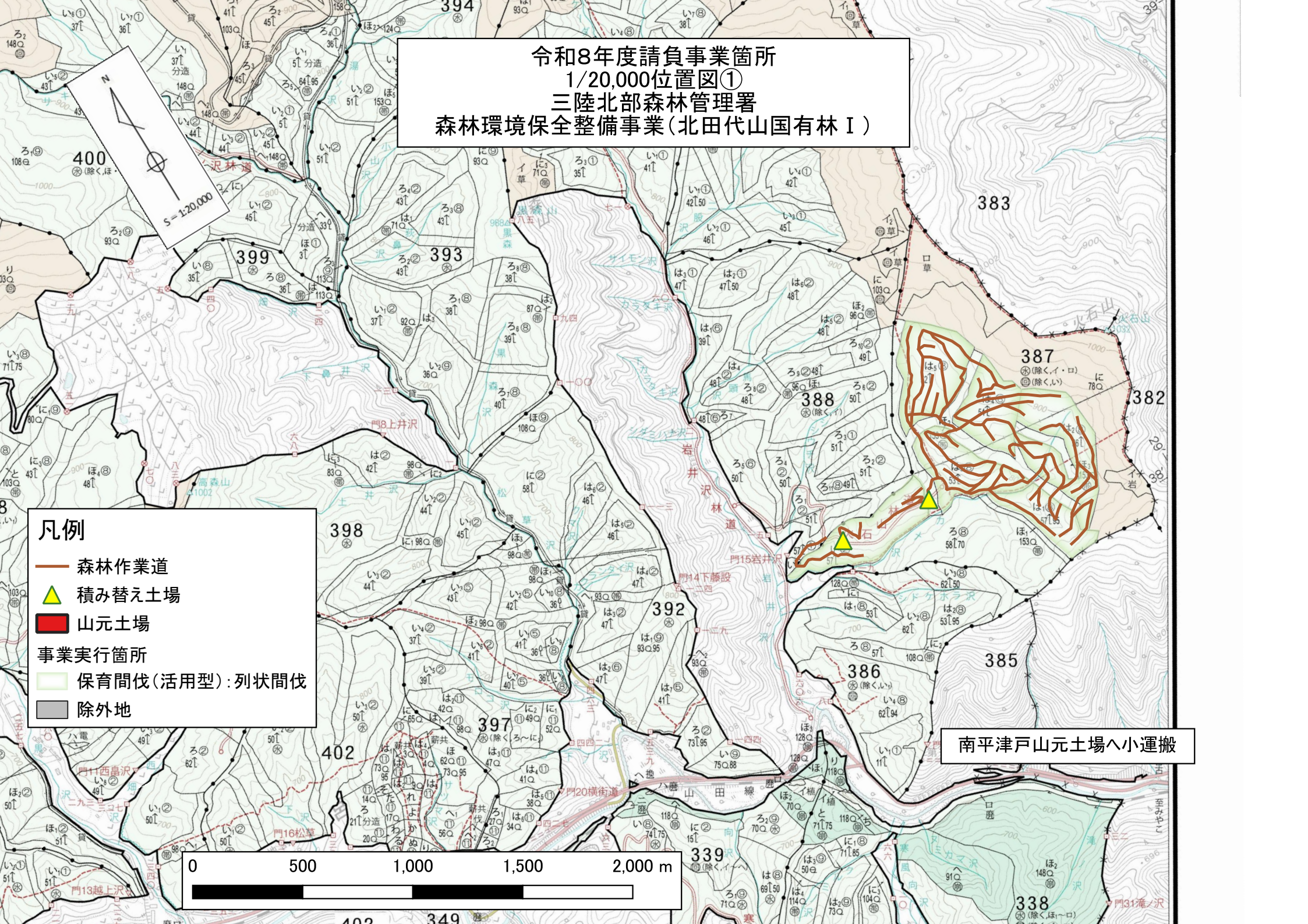
令和8年度請負事業箇所  
1/20,000位置図①  
三陸北部森林管理署  
森林環境保全整備事業(北田代山国有林Ⅰ)

凡例

- 森林作業道
- ▲ 積み替え土場
- 山元土場
- 事業実行箇所
- 保育間伐(活用型):列状間伐
- 除外地



南平津戸山元土場へ小運搬

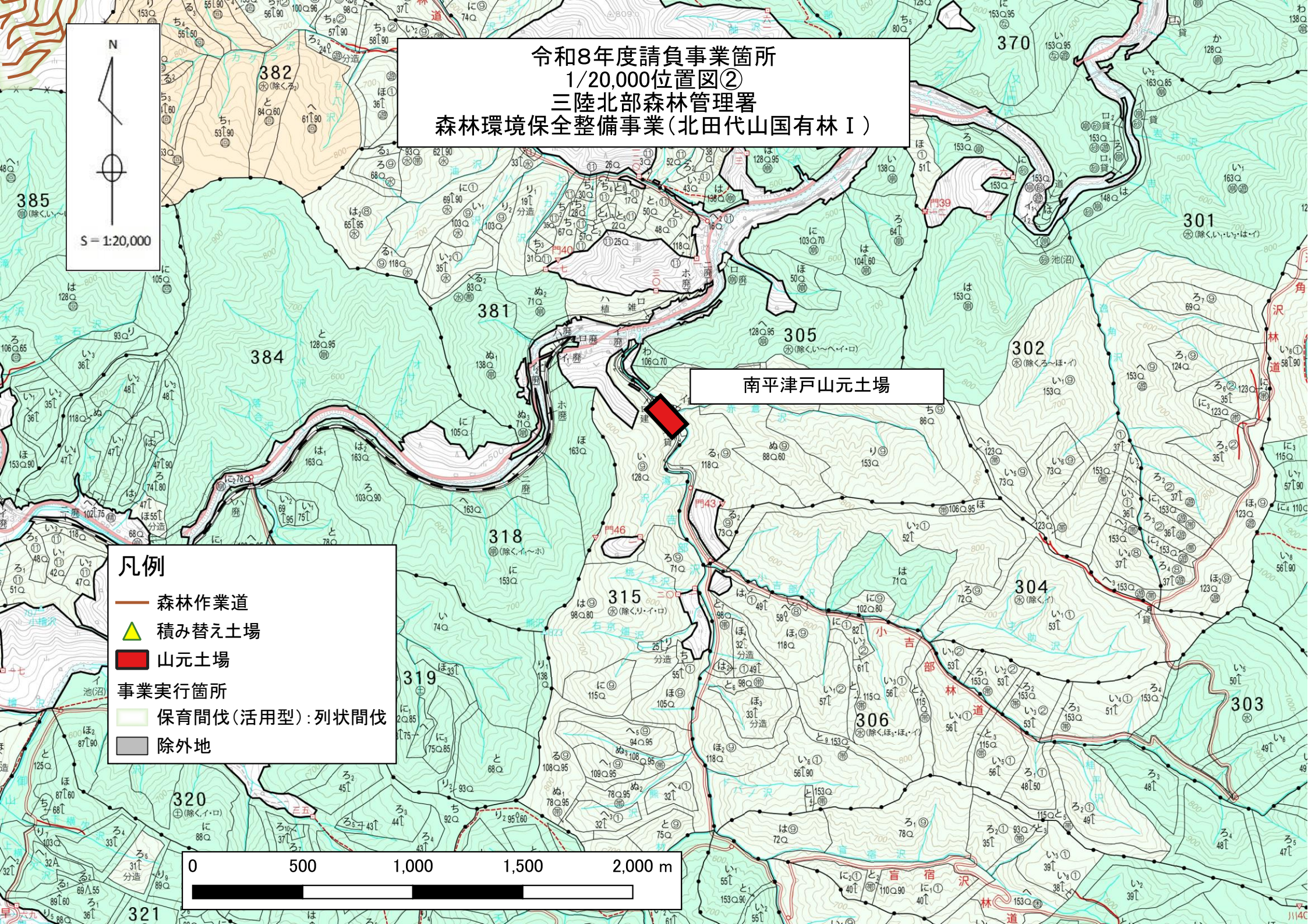
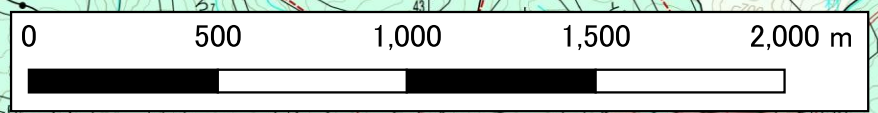


令和8年度請負事業箇所  
1/20,000位置図②  
三陸北部森林管理署  
森林環境保全整備事業(北田代山国有林Ⅰ)

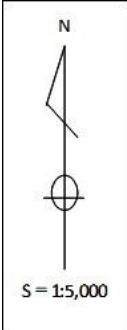
N  
S = 1:20,000

南平津戸山元土場

- 凡例
- 森林作業道
  - ▲ 積み替え土場
  - 山元土場
  - 事業実行箇所
  - 保育間伐(活用型):列状間伐
  - 除外地



令和8年度請負事業箇所  
 1/5,000位置図  
 三陸北部森林管理署  
 森林環境保全整備事業(北田代山国有林Ⅰ)



388

南平津戸山元土場へ小運搬

387

386

凡例

- 森林作業道
- ▲ 積み替え土場
- 山元土場
- 事業実行箇所
- 保育間伐(活用型):列状間伐
- 除外地

